

NASUSHIOBARA Newsletter

広報なすしおばら

1 / 5

January 2019 No.337



— 特集 —

「日本遺産認定」那須野が原開拓浪漫譚 第二弾

那須野が原の夜明け

夜明けを迎えた三島地区。
新しい1日が始まる。



—— 特集 ——
 「日本遺産認定」 那須野が原開拓浪漫譚 第二弾
那須野が原の夜明け

開拓の中核となった華族農場。次第に拓けていく那須野が原。それに先立ち、開拓の扉を開けた先駆者たちがいる。この地に夜明けをもたらした彼らの活躍を紹介する。

現在の取入口(左)と旧取入口(右) (西岩崎)

広 大な関東平野と那須連峰の間に横たわる那須野が原。国内

で最も広い扇状地だ。今では広大な農地や工業用地、そして多くの住宅地がそこかしこに形成され、関東地方と東北地方を結ぶ重要な地となっている。しかし、この地が現在のよう

に発展し始めたのは、ほんの140年前からに過ぎない。地質上、すぐに水が地中に浸透してしまう那須野が原。人々の多くは浸透した水が再び湧き出す那須野が原の扇端に集落を作って生活し、農地に適さない那須野が原の中央部には広大な原野が広がっていた。

那須野が原に大きな転機が訪れた明治時代。農業や工業などあらゆる分野で近代化を目指した殖産興業政策で、首都東京に近く、1万ヘクタールもの未開拓の原野が存在する那須野が原が、政府高官の目に止まらぬ訳がなかった。かくして明治華族たちの農場が数多く開かれ、那須野が原に開拓の鍬が入れられていく。これに先たち、明治9年には初代栃木県令の鍋島幹なべしまきにより、大運河構想が発案されるが、陸上輸送の要となる道路や鉄道が整備されつつあり、運河の構想は夢のままとなる。

しかし、那須野が原の開拓に「水」は欠かせない。大運河構想が立ち消えとなった後、明治18年、農地に水

を供給するために開削されたのが「那須疏水」。今日でもかんがい用水として、那須野が原の隅々に豊かな水を送り届けている。

そんな那須野が原に水の恵みをもたらしたのは周知のとおり。この「水の問題が解決された」という触れ込みが全国に知れ渡り、各地から入植のために移住する人々が劇的に増えました。那須疏水の開削が、那須野が原開拓のイメージアップを大きくもたらしたのです。

那須疏水がもたらした水の恵みは絶大——

那須野が原は、元々「那須野」と呼ばれていて、那珂川・蛇尾川・熊川・箒川が作り出したそれぞれの扇状地が合わさった日本最大級の複合扇状地です。川の上流域の扇頂部や扇中部では水が浸透するため、農地には適さず、長らく馬の餌や屋根にふく草を刈り取る場としてしか利用されていませんでした。那須疏水が



元市文化財保護審議会会長
磯忍いそしのぶ氏



第一次・第三次取入口を隧道の中から見たところ。内側から土のうでふさがれている。



大正初年の第一次取入口



市ふるさと応援隊隊長
中央大学名誉教授
小口好昭氏

那須疏水を未来に残していくため、みんなで考えることが必要——

那須疏水は、明治18年に開削されて以来、相次ぐ災害に見舞われ施設の改修に次ぐ改修の連続でした。現在の那須疏水土地改良区を中心とする組合員の方々が、文字通り命を賭して維持してきました。平成6年度に完工した那須野ヶ原総合開発以後は、那須野ヶ原土地改良区連合と所属の土地改良区との協同によって、総延長330kmにおよぶ水路が良好に維持され、農業用水と飲用水が安定供給されてきました。

那須疏水は、2017年に世界かんがい施設遺産に登録されました。しかし、少子高齢化、農家数の減少、耕作放棄地の増加や土地改良区の財政悪化などにより、大規模な農業水利施設の維持更新は全国的に大きな問題になっており、那須疏水も例外ではありません。那須塩原市の発展は、那須疏水あってこそです。郷土の遺産を人、組織、資金面からどのような方法で維持してゆくか、広い視野から検討する組織作りが必要であると思います。

住民たちだけでなく、全国から集まった高い技術を持った職人たちも多く携わっている。そんな中でも、隧道を担当したのが福島の安積疏水の工事を行った大分県からの石工集団。特に蛇尾川や熊川の地下を横切る伏越の工事では、切石やセメントを用いる技術を存分に発揮した。本幹水路完成の翌年、明治19年には第一から第四までの各分水路が完成した。

豊かな水を送り続ける

各分水路が完成すると、疏水の維持管理は国から民間団体の那須水組に移された。その後、明治36年から那須疏水普通水利組合、昭和27年から那須疏水土地改良区が維持管理を行うようになった。疏水の維持管理には大変な労力を要し、西岩崎にある取入口に至っては、洪水などの影響で、明治38年と大正4年に、水門の位置を変更している(※2)。現在稼働している取入口(西岩崎頭首工)は、昭和51年に完成したものの、そこから取り入れられた水は、先人たちの想いを受け継ぐように、現在も変わらずに受け継ぐように、現在を潤し続けている。



蛇尾川サイホン出口(上横林)



本幹水路(西岩崎)



第一分水口(東原)



不毛の大地を潤す

長らく不毛の大地であった那須野が原。その大地を潤した那須疏水。今では「世界かんがい施設遺産」に登録されているこの疏水を、作るために奔走した先人たちの足跡を追う。

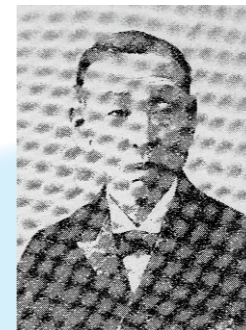
大正4年に第一次取入口があった場所に作り直された第三次取入口

水を得るための執念

那須疏水が開削される前、栃木県令の鍋島幹により発案された大運河構想は、遂に日の目を見ることはなかった。そして、この構想で実際に地調査を行っていたのが、後に那須疏水開削の功労者となった印南文作、矢板武の両氏だった。彼らは、大運河構想が立ち消えとなった後も、大水路の必要性を政府要人に対して何度も請願し続けた。明治16年から18年にかけて計6回、特に17年には4回も請願のために上京している。そして彼らの熱意が功を奏し、明治18年、かんがい用水路である那須疏水掘削の許可が下付された。工事の起工式は同年4月に烏ヶ森で行われ、5カ月後の同年9月には西岩崎から延びる本幹水路(約16km)の通水式が三島で行われている。

先進技術も取り入れた開削工事

起工式から通水式までわずか5カ月という短期間で完成した本幹水路。その背景には、印南・矢板両名が、許可の出る前年(明治17年)に、銀行から5千円を借り入れ、西岩崎付近で隧道(トンネル)の試掘を行っていたことが関係している。また、那須疏水の工事には近隣の



やいた たけし
矢板 武

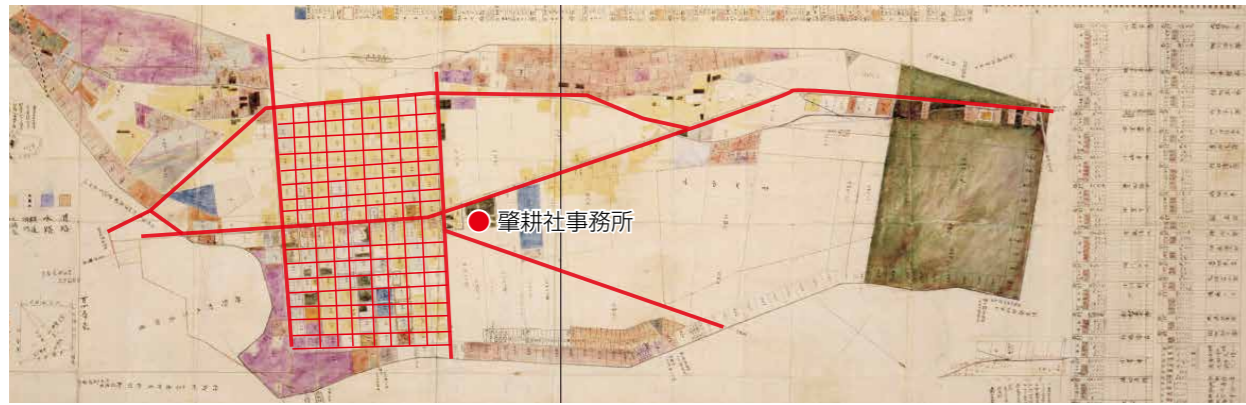
※1 現在の相場で約数十億円。
※2 水門は明治38年に当初の場所から150mほど上流に新設されたが、大正4年に元の場所へ再度作り直されている。

栃木県議会議員。那須疏水開削の功労者で、水路の必要性を政府に陳情し続けた。後に那須開墾社長、下野新聞社社長などを歴任。

いんなみ じょうさく
印南 文作

那須野が原開拓を牽引した那須開墾社の初代社長。那須野が原の開墾事業に取り組む傍ら、矢板武とともに那須疏水の開削に尽力。





三島地区の今昔

三島開墾全図
明治20年代後半から30年代初めの図



現在の三島地区
主な道路(赤線)などは当時の面影が残る



天皇の間記念公園(旧塩原御用邸新御座所)
三島通庸の別荘が後に皇室に献上され塩原御用邸となった

を發揮した。また、彼が行った都市計画の跡は、現在も基盤の目のように整備された三島地区の区画として残っている。さらに、彼は道路整備にも力を入れ、西那須野から塩原温泉を経て福島県境の山王峠に至る塩原新道の整備も行った。折しも、この道路と東京から引かれた鉄道により、尾崎紅葉や夏目漱石など多くの文化人が塩原温泉を訪れるようになり、その名が全国に広がった。

今でも彼の功績を称えるため、三島地区の三島神社例大祭(10月)や、塩原地区の塩原三恩人感謝祭(9月)といった催しが、地元の人たちにより毎年欠かさず行われている。

「三島」の地は 私たちにとって特別な場所——

毎年、三島神社のお祭りに参列させていただくと、多くの子どもたちや若者が参加しています。かつて肇耕社があったこのエリアが、今でも人口が増え続け、また一部が公共施設に有効活用されるなど、市の発展に寄与できていることは、三島家としても誇りであり、大変嬉しく思っています。



三島通庸の子孫
三島 通文 氏

三島通庸の息子は日本初の五輪代表

三島通庸の5男・三島弥彦は、日本人初のオリンピックの一人。明治45年(1912)の第5回ストックホルムオリンピックに、金栗四三選手と共に出場を果たした。

【三島弥彦が大河ドラマに登場】

平成31年1月から放映されるNHKの大河ドラマ「いだてん〜東京オリムピック噺〜」に三島弥彦が登場します。詳しくは、



三島地区の街並み

開拓の幕開け

前人未踏。何事も「初めて」は勇気がある。不毛の大地・那須野が原に初めて民間農場を設立した三島通庸。彼のこの行動が那須野が原開拓の先駆けとなった。

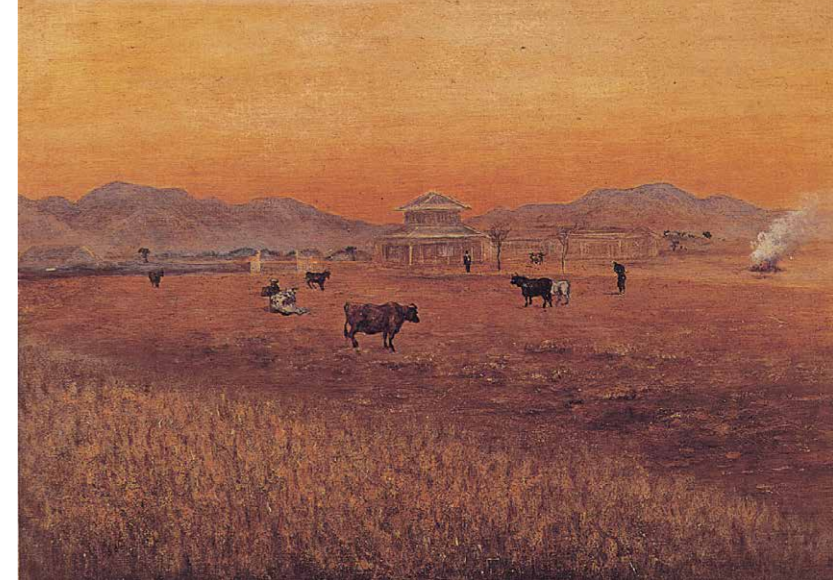
那須野が原開拓の急先鋒

那須疏水の開通に前後し、那須野が原には数々の農場が設立された。特に最も早くこの地に設立された民間の農場が、後に栃木県令となる三島通庸らが起こした「肇耕社(後の三島農場)」だ。肇耕社の誕生に引き続き、前述の印南丈作らが「那須開墾社」を起し、次第に華族たちの農場が設立していくことになる。なお、肇耕社の設立は明治13年。当時は那須疏水もなく、農場では主に開墾・牧畜・植林を行っていた。また、那須野が原開拓の話聞きつけて、県内だけでなく遠くは鳥取や徳島から移住者たちも現れた。肇耕社では移住者に対して土地の分与や分譲を行い、開墾にあたらせた。肇耕社の事務所があった場所には、開拓の歴史を今に伝える那須野が原博物館が建っている。

今も残る開拓の足跡

三島通庸が行った農場経営による開墾事業や道路整備などが基になり、那須野が原は急速に開けていく。三島通庸は明治16年に栃木県令、翌17年には内務省土木局長となり、那須疏水の開削や都市計画などに手腕

肇耕社事務所が描かれた、高橋由一の
鬮道八景(下野那須郡三島村平野放牛)
(明治18年)



みしま みちつね
三島 通庸

山形・福島・栃木県令、内務省土木局長、警視總監。子爵。道路整備や都市計画に手腕を發揮。いち早く那須野が原に農場を創設した。



さくらいなつの
櫻井那月乃 さん
塩原小中学校 8年生



出演することで、故郷のことが学べた

那 須野の大地は、毎回昼と夜の2回上映され、昼の部と夜の部で出演者が入れ替わる。先述の山口さんと共に主役の「鶴見りん」を演じたもう一人が、櫻井那月乃さんだ。「お母さんに連れられて練習を見学に行き、その様子がすごく面白そうに感じた」というのが入団の理由とか。今までは幼少期のりんの役で出演していたが、今回、ついに主役のりんを演じることになった。「稽古は大変だったけど面白かったし、自分の成長を感じることができた」と、大役を演じきった感想を話してくれた。

で、「大人が鍛えなどをもって土地を耕していたイメージ」だったという櫻井さん。しかし、自身が子役として出演したことで、「大人は大人の、子どもは子どもなりの苦労があり、みんな力を合わせて開拓を進めてきたんだな」と、イメージに変化があったとか。



那須野が原開拓の魅力に迫る 日本遺産認定記念講演会

昨年5月に日本遺産に認定された*明治華族による開拓にまつわるストーリー「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚～」。

- ▶とき 3月2日(土) 午後1時30分開会
- ▶ところ 乃木温泉ホテル (下永田1-993-11)
- ▶参加費 無料
- ▶定員 200人
- ▶その他 事前に申し込みが必要です ※申し込み方法など詳しい内容が決まり次第、広報誌でお知らせします。



日本遺産とは… 東京五輪・パラリンピックまでに全国で約100件まで増やそうとするもので、文化財を「点」として捉え、主に保存を重視するこれまでの文化財指定の制度と性格が異なり、地域に点在する遺産を「面」として一体的に捉え、活用することが重視されています。

▶問い合わせ 函生涯学習課 ☎0287(37)5419



日本遺産認定について、詳しくはこちら。(市ホームページにリンク)

未来へつなぐ

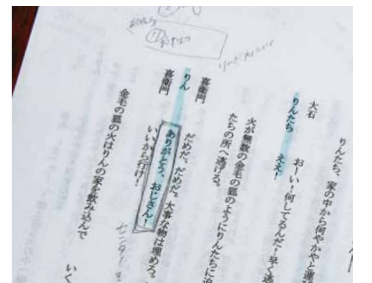
那須野が原開拓に命を懸けた先人たち。彼らの思いを未来へつないでいくことが私たちの務め。開拓の様子を描いた劇「那須野の大地」を毎年公演している「劇団なすの」のメンバーに話を聞いた。

劇を通じて、故郷が好きになった

「栃 木って田舎で何もなかった」。かつて、自身が故郷に対して持っていた思いをこう語ってくれたのは、今回の那須野の大地で主人公の「鶴見りん」の役を演じた山口鈴華さん。現在、高校1年生の彼女が劇団なすのに入団したのは、中学1年生の時。演劇に興味があり、友人から誘いを受けてメンバーになった。

でも、稽古を続けていくうちに楽しくなり、演じきったときは最高の達成感を得ることができました」と、嬉しそうに当時の心境を話してくれた。かつては、故郷に対して特に思い入れがなかった山口さん。しかし、劇を通じて開拓の歴史を学んでいくうちに、この地域が好きになったという。「劇中のセリフにあるように、世代を超えて豊かになつてきた那須野が原。先人たちが紡いできた開拓の歴史を、これからも伝えていきたい」と話す。海外で異文化交流をすることを夢見ている彼女の故郷を胸を張って自慢してくれることだろう。

やまぐち すずか
山口 鈴華 さん
黒磯南高等学校 1年生



要所要所に書き込みがされ、読み込まれた台本。



明けましておめでとございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい
新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、4月に念願の市民活動セン
ターが開所し、多くの団体に市民活動
の拠点として、ご活用いただいでいま
す。5月には、本市を含む4市町の共
同による「明治貴族が描いた未来」那須
野が原開拓浪漫譚」が日本遺産に認定
されるという、大変喜ばしい出来事が
ございました。

本年は、一昨年度から進めていた市
内小中学校と義務教育学校の教室への
エアコン設置が完了し、熱中症予防は
もちろんのこと、児童生徒が暑さを気
にせずに授業に集中できる環境が整い

拡大や市外企業の新規立地に活用いた
だけるよう、2020年度の分譲開始
に向け、企業誘致活動を行います。

4月～6月には栃木デステイネー
ションキャンペーン(DC)が締めくく
られます。旬の花や日本遺産認定施設
を巡るツアー、昨年好評だった「いちご
とみるくフェア」など本市の魅力を活か
した企画を用意し、観光局と連携しな
がら集客を図ります。新庁舎の建設に
あたっては、具体的な方向性を示す「新
庁舎建設基本計画」を策定し、市民の皆
さまのご理解をいただきながら、取り
組みを進めてまいります。さらに、本
市の新たな魅力や地域の活力を創出す
べく、アートを活かしたまちづくり

ます。

また、本年4月から、未就学児まで
となっていたこども医療費助成制度の
現物給付の対象を、中学生まで拡大し
ます。現物給付は医療機関など窓口で
の支払いが不要となるため、助成申請
の手続きが軽減されます。また、10月
からの消費税率引き上げに伴う経済的
負担感の軽減を図るとともに、少子化
対策にも効果があると期待しております。

そして、2022年のとちぎ国体で
は本市がソフトテニスなど5競技の会
場となります。開催に向けて、現在増
設中のくろいそ運動場テニスコートは、
本年4月から利用を開始する予定です。

さらに、那須高林産業団地の造成工
事に着手し、市内企業のさらなる事業

本格的に取り組み、市民の皆さまに多
様なアートの触れる機会を提供してい
きます。

財政状況が厳しさを増す中ではござ
います。第2次総合計画の将来像
「人がつながり新しい力が湧きあがるま
ち 那須塩原」の実現に向け、「市民優
先」の基本姿勢のもと、財政の健全性に
配慮した持続可能な市政運営を行いま
す。そして、市民の皆さまにいつまで
も安心して住み続けていただける、魅
力あるまちづくりに力を尽くしていま
います。

本年が皆さまにとって明るく幸多い年
になりますことを心よりお祈り申し上げ、
新年の挨拶とさせていただきます。

人がつながり
新しい力が湧きあがるまち
那須塩原

2019 新年のご挨拶



那須塩原市長
君島 寛





長年の功績に栄誉

～叙勲・褒章受章～

このほど叙勲・褒章が発表され、本市から10人の皆さんが受章されました。ここで、受章された6人(4人は掲載を辞退)の経歴とコメントを紹介します。



秋の叙勲



旭 日 双光章 地方自治功勞 76歳

若松 東征 氏

現場へ駆けつけ 自らの目で判断

平成7年4月に黒磯市議に初当選。以後平成29年4月までの22年間にわたり黒磯市議・那須塩原市議としてまちの発展に尽力。ボランティア団体の代表をつとめながら、地域への奉仕に全力を注いできた。

「現場へ足を運ぶことが一番大切。自分の目で見て、徹底的に調査し、判断してきた」。在任中の理念を、若松さんはそう振り返った。前例にこだわらず、その時々で自分の信念に基づき行動。「その分、敵も多かつたけど、八方美人にはなりたくなくなつたんだ」と笑顔で話してくれた。

「誰よりも多くの恥をかき、その分多くを学んできた」。そんな彼の周りには、いつも支えてくれる家族がいたといい、「今回の受章は家族のおかげ」と感謝を話した。今も地域のボランティア活動に奔走している若松さんの目は、昔と変わらぬ情熱が宿っていた。

生活の身近な問題を学び、解決に向けて取り組む「生活学校」。大内さんは25年以上にわたり、その中心的存在として、環境問題や少子高齢化、貧困などの社会問題に取り組んできた。

「レジ袋減らし隊運動」や「復興支援運動」、フードドライブ、子ども食堂など活動は多岐にわたり、「どれも新しい挑戦の連続でした」と振り返った。「どんな高い壁も、仲間と知恵を出し、議論すれば、必ず道が開ける」と話し、「最後まで諦めないことが大切」と活動の信条を教えてくださいました。「仲間や地域の人の支えに感謝したい」と受章の喜びを話してくれました。

誰かが動かねば 社会は変わらない

平成10年に黒磯市生活学校の会長に就任。平成21年からは栃木県生活学校会長や全国生活学校副会長、栃木県コミュニティ協会副会長など、数々の要職を兼任。平成26年より財あしたの日本を創る協会理事。



旭 日 双光章 社会連帯推進功勞 77歳

大内 康子 氏

「やっていてよかった」。地域の人から感謝の声が聞こえたとき、井上さんはこう感じたという。

在任中には、3日間陸の孤島と化した那須水害や2か所の共同浴場の改修など多くの苦労があったそう。

特に、平成6年に消防車用車庫を新築するときに、各戸負担を減らすため努力したことや、冬季の道路凍結が危険なため、当時の塩原町に陳情し融雪設備を設置したことが非常に心に残っているそう。

今回の受章を受け、「まさか受章できるとは。地域の皆さんのおかげ」と感謝を口にしてくれた。

地域の安寧を願って

平成28年6月に勇退するまで、24年3か月の長きにわたり古町1・2丁目自治会長として地域のために尽力。現在も、塩原温泉コミュニティ会長や市文化協会監事をつとめるなど活躍している。



旭 日 単光章 地方自治功勞 77歳

井上 武志 氏

地域住民のため、あらゆる災害に対し最善を尽くす



瑞 宝 双光章 消防功勞 70歳

相馬 文雄 氏

昭和50年、黒磯那須消防組合消防本部に奉職。平成17年に那須消防署長となる。平成21年に黒磯那須消防本部次長兼黒磯消防署長で退職するまで、地域住民の安全安心を守り続けた。

「土砂崩れで塩原が陸の孤島になり、夜通しで警戒にあたった」と在任中最も印象深かった那須水害を振り返る。副団長だった君島さんは、団員たちを率いて、決断を迫られる場面が数多くあった。「団員の安全を守ることの大切さや自分の決断に対する責任の重みを感じた」という。

「いざ」というときは、仲間と団結することが大事」という君島さん。日頃から幅広い世代の団員と交流を深めてきたといい、「周囲の人たちの協力や支えがあったからこそ受章できた」と喜びをかみしめていた。

トップとして 培われた決断力



瑞 宝 単光章 消防功勞 72歳

君島 則夫 氏

昭和42年、塩原町消防団に入団。平成16年4月に塩原町消防団長を退任するまで、37年間にわたり地域の災害に立ち向かってきた。現在は、代々受け継いできた旅館を守りながら、趣味のゴルフを楽しむ。

秋の褒章

危機迫る現場で “引く” 勇気を



藍 綬 褒章 消防功績 57歳

小林 浩 氏

昭和60年に消防団に入団。分団長や副団長を経て、平成29年4月に那須塩原市西那須野支団長に就任。現在は280人の団員の先頭に立つ。仕事と消防団の両立で多忙ながらも趣味のキノコ採りに励む。

会社勤めの傍ら33年の長きにわたり、消防団の活動に携わってきた小林さん。「消防団の仲間や家族、自治会、会社の皆さんの協力のおかげでやってこられた」と話してくれた。

「団員の命を守るのも支団長としての責務」。2年前に参加した日本消防協会の特別研修で、東日本大震災の際、団員9人を津波で亡くした事例を聞き、改めて自らの責任の重さを痛感したそう。「現場で進むべきか引くべきかを即座に判断し、団員の安全を全てに優先させなければ」と決意に満ちた表情で語る小林さん。今後とも団員の安全教育に力を注いでいく。

勲章の種別

旭日章

社会のさまざまな分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた人を表彰するもの (写真は旭日小綬章)

瑞宝章

国と地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功績を積み重ね、成績を挙げた人を表彰するもの (写真は瑞宝小綬章)

藍綬褒章

国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務(保護司、民生・児童委員など)に尽力した人を表彰するもの



岡田眞善と歩く大正浪漫街道 ～絶景フォトツアー～

11月10日、紅葉の名所である「大正浪漫街道」で、カメラ好きな女性を対象にした「絶景フォトツアー」が開催され、県内外から9人が参加しました。ラジオパーソナリティで、市まちづくり大使の岡田眞善さんとともに、塩原の紅葉スポットを巡り、「私だけが見つけた塩原の景色」をカメラに収めようという今回の企画。天候にも恵まれたこの日は、色づく塩原の景色を上手く写真におさめようと夢中で楽しんでいました。



オリンピック選手ってカッコイイ！ ～塩原小中 オリ・パラ教育推進事業～

晴天に恵まれた11月28日、塩原小中学校で行われたオリンピック選手による陸上競技教室。この日は、400mハードルのブラジル代表として北京とリオ、2度の出場経験も持つ杉町マハウ選手が訪れ、実技指導と講演会を開催しました。

杉町選手が走りを披露すると、その足の速さとジャンプ力に子どもたちは目を奪われていました。講演会では「夢に向かって挑戦する気持ちが大事」と激励の言葉が子どもたちに送られました。



生で見るフェンシングの迫力に驚嘆 ～スポーツ交流大会～

12月15日、国際フェンシング連盟副会長の太田雄貴^{ゆうき}さんを講師に迎えて、にしなすの運動公園でスポーツ交流大会が開催されました。太田さんは北京(2008)とロンドン(2012)のオリンピックで、2大会連続の銀メダルを獲得。現在はフェンシングの魅力を多くの人に知ってもらうため、精力的に活動しています。会場を訪れた約150人の観客は、現役選手の迫力あるプレーに歓声を送っていました。



1 使用する剣の説明をする太田さん。剣先には攻撃が当たったときに反応するセンサーが取り付けられている。 2 一瞬で勝負が決まるフェンシング。太田さんは競技内容や、試合の様子について分かりやすく説明してくれた。 3 現役選手に挑戦した鎌田光君と安藤幸輝君。(共に三島小4年) 4 子どもたちは、体格差をもとめず果敢に攻めていた。



キャンドルの優しい灯りに包まれて ～黒磯駅前キャンドルナイト～

今回で23回目を数える恒例行事・黒磯駅前のキャンドルナイトが12月8日に開催されました。地元の小中学校や消防、警察や企業などがオリジナルのキャンドルを展示。再整備が進み、少しずつ姿を変える駅前通りに、5,000を超えるキャンドルの灯りが優しくともりました。

訪れた多くのお客さんは、いつもより心なしか穏やかに流れる時間の流れを、思い思いに楽しんでいるようでした。



新しい仲間と異国の地で野球を ～モスト絆プロジェクト in ハワイ～

東日本大震災の復興のため、福島県の野球少年をハワイの野球大会に招待し、国際交流を図るモスト絆プロジェクト in ハワイ。大田原ボーイズに所属する日新中3年の小筆琉世^{こひでりゅうせい}君は東日本大会での活躍が認められ、栃木県内から特別に選抜。小筆君は「外国人選手とのパワーやスピードの違いを感じました。そして、今回初めて出会ったチームメイトとハワイでの生活を通じて絆を深め、貴重な経験ができました」と振り返りました。



解体ショーの迫力に目が釘付け ～平成30年度 市場祭～

11月25日、黒磯那須公設地方卸売市場で市場祭が開催されました。全国各地から集まる旬な食材を求め、多くのお客さんが会場を埋め尽くしました。中でも、ひときわお客さんの目を引いたのが、生マグロの解体ショー。この道50年のベテラン・魚七のご主人が40キロを超えるマグロをさばきました。手際よく大きな包丁が入れられ、あっという間にマグロは5枚おろしに。その後、列をなすお客さんの手に次々と渡っていきました。



激しく叩いて豊作祈願 ～嶽山箒根神社 梵天上げ～

「ワッショイ、ワッショイ」威勢のよい掛け声のどかな田園地帯に響き渡ります。11月23日、宇都野地区にある嶽山箒根神社の例大祭で、市の無形民俗文化財になっている梵天上げ(梵天まつり)が行われました。孟宗竹で作られた梵天を割れるまで激しく地面に叩きつけ、五穀豊穡を願うこの祭り。今年も6本の梵天が神社に奉納されました。参道には多くの人たちが見物に訪れ、梵天が近くを通ると拍手喝さいが起っていました。

Check! 家庭用パソコンを小型家電として回収します

家庭用パソコンは、小型家電として下記の場所にある拠点回収ボックスで回収します。
 ※拠点回収ボックスに入りきらないサイズのパソコンは、直接、那須塩原クリーンセンターへ持ち込んでください。
 ※個人情報保護のため、パソコン内のデータは消去してから持ち込んでください。



▶ **拠点回収ボックスの設置場所**
 市役所本庁舎、西那須野庁舎、塩原庁舎、ハロープラザ、那須塩原クリーンセンター

Check! 効率的な収集を行うため資源物の回収パターンを変更します

新聞、段ボール、紙パック・雑誌、白色トレイの回収がそれぞれ4週間に1回の回収となります。

	1週目	2週目	3週目	4週目	その後
3月31日まで	新聞・段ボ	紙パ・雑誌・トレイ	新聞・段ボ	紙パ・雑誌	以後繰り返し
4月1日から	段ボール	トレイ	新聞	紙パ・雑誌	

電池は月2回から月1回(小型家電、発火性危険ごみと同じ回収日)の収集となります。

	1週目	2週目	3週目	4週目	その後
3月31日まで	不燃・電池	茶色のびん	小電・電池	その他の色のびん	以後繰り返し
4月1日から	不燃	茶色のびん	小電・電池・発火	その他の色のびん	

※小型家電、電池、発火性危険ごみは、必ず袋を別にして出してください。



ご注意ください!

4月1日から新しい分別や回収パターンとは異なる状態で出されてしまったごみや資源物は、黄色いステッカーが貼られ、回収されません。

那須塩原クリーンセンターに直接持ち込む際は… 4月1日からごみの処理手数料も変わります

ごみの減量と資源化を強く推進することを目的として、4月1日(月)から那須塩原クリーンセンターに直接持ち込むごみの処理手数料を右記のとおり改定します。環境への負担を減らすためにご理解ご協力をお願いします。

※3月31日は休み。
 平成31年(2019年) 3月30日まで 100円/10kg → 平成31年(2019年) 4月1日から 150円/10kg

▶ **対象**
 家庭から出た可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ
 事業所から出た一般廃棄物

※資源物や市指定のごみ袋に入れたごみは、これまでどおり無料で受け入れます。資源物とごみをしっかり分別することで、ごみ処理にかかる負担を減らすことができます。

4/1から ごみの出し方が変わります

市では、より安全で効率的な収集を行うため、平成31(2019)年4月1日から、家庭から排出されるごみの分別と資源物の収集スケジュールについて、一部を変更します。今回の変更により、皆さんがごみを出す時や収集作業時の事故を防止したり、資源物収集作業をさらに安定的に行うことを目指しています。今回は、新しい分別と資源物収集スケジュールを、それぞれ詳しく説明します。

Check! 火災の危険があるごみ、製品中に水銀を含むごみを安全に処理するため「発火性危険ごみ」「水銀使用製品」を分別してください

発火性危険ごみ



- ▶ **対象**
 スプレー缶(エアゾール缶)、カセットコンロ用ガスボンベ、ライター全般、ガソリン携行缶など揮発性、引火性が高い液体の保管容器 など
- ▶ **排出方法**
 下記のとおり火気のない屋外で適切に処理し、「発火性危険ごみ(発火)」の日にごみステーションへ出してください。
- ① **スプレー缶やガスボンベ**
 使い切って中身を空にし、穴を開けず透明な袋に入れる。
 - ② **ライター**
 中身のガスや燃料を空にしてから透明な袋に入れる。
 - ③ **ガソリン携行缶など**
 中身を空にし、ふたをせずに透明な袋に入れる。ふたは材質により可燃ごみ、不燃ごみとして出す。

水銀使用製品



- ▶ **対象**
 家庭から排出される蛍光管、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計など水銀が使用されている製品
- ▶ **排出方法**
- ① **蛍光管**
 これまで同様、市役所の各庁舎・出張所、保健センター、図書館、市営公民館など計22か所に設置されている専用の回収ボックスに持ち込む。
 - ② **体温計や血圧計など水銀を含むもの**
 袋に入れて口をしっかりと縛り、蛍光管と同じ回収ボックスに割れないように持ち込む。



健康
だより

介護施設でのボランティア活動の様子



介護 予防に効果があると言われる趣味、スポーツ、ボランティア活動などの社会参加活動。市では、高齢者のボランティア活動を通じた社会参加を促進するため、65歳以上の人を対象に「介護支援ボランティアポイント事業」に取り組んでいます。現在約120人がボランティアとして登録し、市内の介護サービス施設などで活動しています。

地域社会の支え手になることは、介護予防だけでなく、生きがいづくりにもなります。介護予防の一步として、皆さんもボランティアポイント事業に参加してみませんか？



介護支援ボランティアポイントの仕組み

市の台帳に登録した高齢者が、指定された介護サービス施設などでボランティア活動を行うと、手帳にスタンプが押されます。スタンプがポイントになり、ポイント数の商品券と交換できます。

- ▶ **対象** 65歳以上の市民(要介護・要支援認定者と第一号事業対象者は除く)
- ▶ **登録場所** 本 高齢福祉課



市役所で登録申請
持ち物：印鑑



受入施設と調整
自分に合った活動・施設を選びます



ボランティア活動
内容は下の「よくある質問」を確認してください。



スタンプが貯まる
1回1時間の活動で1スタンプ。スタンプ数に応じたポイントを付与します。



商品券と交換
10ポイントにつき、1,000円相当の商品券と交換

高齢者が住み慣れた地域で健やかにいきいきと暮らしていくためには、日頃から健康づくりや介護予防を心掛けることが大切。市では、ボランティア活動を通して介護を予防する取り組みを進めています。

65歳以上の皆さんへ

地域社会の支え手となって介護予防！
— 知っていますか？ 介護支援ボランティアポイント事業 —



▶ **問い合わせ**
本 高齢福祉課
☎0287(62)7137

よくある質問

- Q** ボランティアの活動内容はどのようなものがありますか？
- A** レクリエーションの手伝い、話し相手、囲碁・将棋の相手、食事の配膳・下膳の補助、特技披露(音楽演奏、マジック、ダンスなど)、草取り・清掃手伝い、洗濯物の整理やシーツ交換などです。
- Q** 興味はあるけど、何から始めたらいいのか分かりません…。
- A** 市では、受入施設が希望する活動内容を管理していますので、皆さんの希望を聞きながら、受入施設との結び付けのお手伝いもできます。市役所へ相談してください。



01

車いすテニス世界国別選手権で優勝
真田卓さんに二度目の市長特別賞

5月6月にオランダで開催されたBNPパリバ・ワールドチームカップ2018の男子クラスで優勝を飾った、市まちづくり大使の真田卓さんに市長特別賞が贈られました。リオパラリンピック第4位の功績による受賞に続き、二度目の市長特別賞となる真田選手。「また名誉ある賞をいただけて嬉しい。来年も受賞できるように頑張りたい」と今後の抱負を語ってくれました。

▶ **問い合わせ**
本 秘書課 ☎0287(62)7108

02

男女が働きやすい職場づくりを称えて
男女共同参画推進事業者表彰

家庭生活との両立に配慮した勤務体制や性別によらない採用などが評価された次の4事業者に対し、市長から表彰状と記念の楯が贈られました。

- ▶ **表彰事業者**
・(株)伸光製作所那須工場
・(株)栃木プロジェクトプロ
・(有)菊地市郎商店
・西那須野内科循環器科クリニック
- ▶ **問い合わせ**
本 市民協働推進課 ☎0287(62)7019

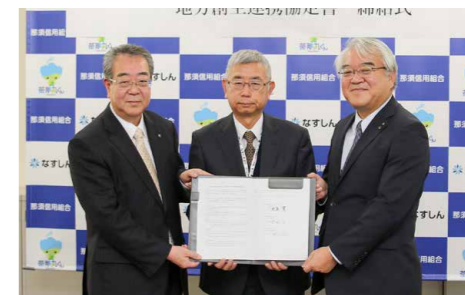


03

那須信用組合・第一勧業信用組合との包括連携協定を締結しました

市と那須信用組合・第一勧業信用組合が、産業振興やまちづくりの推進を目的とし、お互いの知恵と情報、人材、技術を活用してさまざまな分野で連携・協力していくための包括連携を結びました。今後、企業誘致や雇用の創出、観光振興、地域産品やふるさと納税PR、移住定住の促進など、広範囲の連携した取り組みを進めていきます。

▶ **問い合わせ**
本 企画政策課 ☎0287(62)7106



04

那須塩原ブランド
新たに3品目が追加に

「那須塩原らしさ」「独自性」などの観点から、いいものに対し、まちのお墨付きを与える「那須塩原ブランド」。既存の20品目の特産物や軽工業品に、今年新たに3品目が追加されました。ぜひお試しください。

- ▶ **認定品(認定事業者)**
① 塩原かぶ(塩原そ菜生産出荷組合)
② 特上伝承味噌・田舎造り伝承味噌
③ 那須のむらさき②③とも(有)那須醤油
- ▶ **問い合わせ**
本 商工観光課 ☎0287(62)7130





お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。

◆毎年春狩まつりを楽しみにしているのですが、東日本大震災の後にこられた福島県和太鼓の演奏をもう一度聞きたくなり、ペンを持ちました。もしできるなら、もう一度聞きたいです。楽しみにしております。ぜひともよろしくね。もう一度聞き

◆まだメジャーではないですが、馬と一体になる馬術障害競技というスポーツがあります。馬を信じて、馬が騎手の心を読み、障害を飛んでいく姿は圧巻です。シドニーオリンピック出場選手、2018年全日本チャンピオン、2019年ワールドカップ出場選手を、この那須塩原で見ることができると聞いて、楽しみです。

K・Sさん(鍋掛)50代男性



スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 表紙 | 2. 特集 |
| 3. 行政 info | 4. タウントピックス |
| 5. 子育て連絡帳 | 6. チャイルドトピックス |
| 7. 健康だより | 8. 図書館へ行こう！ |
| 9. お便りBOX | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然 | 12. 編集後記 |
| 13. げんきびと | 14. ものづくり若人 |
| 15. 私のまちの近い遺産 | |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

募集中

お便りBOX



皆さんの声を紙面で紹介します

皆さんからいただいたお便りを紙面で紹介していきます。広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題などを投稿してください。

※応募ははがきかQRコードから。

なすしおばら **珍**百景 あなたの"珍"がまちの魅力に？

あなたの身の回りの"珍"な光景、出来事、思い出などの写真を募集します。その1枚が新たな魅力の発見につながるかも。

※応募は次ページのQRコードを参照してください。

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。ありがとうございました。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

図書館 HP



図書館へ行こう！

新しい年の始まりです。
新たなチャレンジのヒントを、本や雑誌で見つけてみませんか？

NEW!

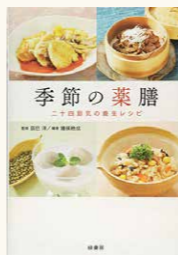


『民藝のある暮らし』

宝島社

「手仕事によって作られた日常品である民藝品」。日常の中で使っていて、その良さがわかるのかもしれない。お気に入りの品を見つけて慈しみながら使ってみては…。

素敵な民藝品に出会えるマップ付き！



『季節の薬膳 二十四節気の養生レシピ』

緑書房

監修：辰巳洋 編著：猪俣稔成

1年を15日ごとに区切った「二十四節気」。それぞれの特徴や気候、よくある体調の変化に合わせておすすめの薬膳処方、献立形式で紹介。

薬膳の知恵で健やかな身体づくりを



『あたしのクオレ (上・下)』

作：ピアンカ・ピッツォルノ 訳：関口英子 岩波書店
プリスカ、エリザ、ロザルバは、小学4年生の仲良し3人組。新しくやってきた偽善のかたまりのような先生が許せません。何とかして先生をやりこめようと…。

子どもだってタイヘンなんです。

イベント情報

「おはなのリースを作ろう！」 おはなし会と工作会

- おはなし会の後に工作会を行います。ハサミを使った作業などはありませんので、小さなお子さんでも安心して作業できます。
- ▶とき 1月19日(土)午前10時30分～11時30分
- ▶ところ 塩原図書館
- ▶対象 小学生以下のお子さん
- ▶参加費 無料
- ▶定員 定員なし(申し込み不要)
- ▶問い合わせ 塩原図書館

▶問い合わせ 西那須野図書館 ☎(36)6001 黒磯図書館 ☎(63)9031 塩原図書館 ☎(48)7521



『40代からの街道歩き《日光街道編》』

著：街道歩き委員会・内田晃 三省堂書店

日本橋から日光東照宮の玄関口までを結ぶ日光街道。日光街道を18区間に区切っているので、歩きたい区間から始められます！ 各区間の見所やコラムも楽しめる1冊。

江戸時代の旅人気分で街道歩き！



『なに はこんでるの?』

さく：スズキサトル ほるぶ出版

救急車にタンクローリー、ミキサー車…町では人やものを「はこぶ車」をたくさん見かけますね。何をどんなふうに乗っているのかな？ しかけをめくって見てみよう。

めくるのも楽しいのりもの絵本です。



『ゴッホはなぜ星月夜のうねる糸杉をえがいたのか?』

著：マイケル・バード 絵：ケイト・エヴァンス 訳：岡本由香子 エクスナレッジ

4万年前の洞窟アートから現代美術までの68作品、その一つ一つの物語を紡ぎながら、大きな美術史の流れを織り上げていきます。好きな絵のつまみ読みも楽しい本です。

物語を味わい歴史の旅も。1冊で2度おいしい！

「この本よんでみて! コンテスト2018」 審査結果発表

大切な人に宛てた本をすすめる手紙を、市内の小中学生を対象に募集しました。審査の結果、金賞・銀賞・銅賞が選ばれました。金賞・銀賞の受賞者を紹介します。

※作品は1月下旬に図書館のホームページに掲載する予定です。

金賞	浜田慈恩(埼玉小1年)、岩田昊太郎(槻沢小2年)、田中詩恵(東京小3年)、益子結菜(豊浦小4年)、塩田明(稲村小5年)、八木澤玲羅(大原間小6年)
銀賞	廣田佑都(東京小1年)、佐藤優衣香(東小2年)、高根沢心愛(青木小3年)、屋代耕陽(東小4年)、荒居結音(槻沢小5年)、宮澤亜純奈(槻沢小6年)

蔵書点検 特別休館 塩原図書館 2月4日(月)～6日(水)

幸せを運ぶ昆虫
～テントウムシ～



ナナホシテントウ 撮影日:2011.5.26 撮影場所:下田野

ナナホシテントウって?

体長は8mmほど。濃いオレンジ色に7つの黒い斑紋をもつ。成虫のまま石や落ち葉の下などで冬を越し、春先に暖かくなると活動を始める。庭や公園、畑などに広く生息する。



ナナホシテントウの幼虫はとても地味

テントウムシは、赤やオレンジ、黒の鮮やかな模様と丸みを帯びた体形から、小さな子どもや女性にも親しまれる昆虫の一つです。

ところで、テントウムシはなぜあんなにビビッドな模様をしているのかご存知でしょうか。普通に考えれば、あんなに目立つと、すぐに鳥に見つかって食べられてしまいそうです。

その理由は、毒を持っているから。テントウムシをつかんだ時に、手に黄色い汁が付いたことがあります。においを嗅ぐと、とてもくさい臭いがします。あの体液には毒が含まれていて、「毒があるから食べてもおいしくないよ」と、あえて目立つ模様で主張しているのです。

可愛らしいイメージのテントウムシですが、多くは幼虫・成虫ともに肉食性で、アブラムシやカイガラムシなどを食べて育ちます。このアブラムシをたくさん食べる能力に着目し、農業用として遺伝的に飛ばないテントウムシを開発した例もあるようです。

テントウムシは、草や木などの高いところに登って飛び立つ習性を、お天道様(太陽)に見立てて名づけられたと言われています。欧米では、結婚や妊娠、お金といった幸せを運んでくれる使者とされているそうです。

この一年、皆さんに多くの幸せが訪れますように。

じゅんじ

編集後記

平成最後の年が明けました。5月には新天皇が即位され元号も新しくなります。どのような元号になるのか気になるのですが、個人的には画数の少ない漢字を使用してもらとうれしいなあ…。さて、5月というと、昨年5月に那須野が原開拓の歴史が日本遺産に認定されました。広報誌でも取り上げることが多く、華族農場や那須疏水など地域の歴史を学び直す良い機会になりました。明治・大正・昭和・平成と受け継がれてきた先人たちの軌跡を次の世代に残していく大切さが、改めて身に染みました。(興野)

毎月、広報誌を読んでくださりありがとうございます! 皆さん楽しみにしている記事はありますか? 書き手の私が一番好きな記事はこの編集後記。好きなことを好きな言葉で書ける唯一の場所です。「楽しみにしているよ!」との嬉しい反応もあれば、「あんなこと書いて(#°Д°)!」と妻を鬼の形相にさせることもできるこの編集後記。それと、お便りBOXに届く皆さんからのありがたいご意見。どんなご意見でも、記事への反応があるというだけでうれしいものです。今年も「広報なすしおばら」をよろしく願います! (高久)

なすしおばら
珍百景

あなたの"珍"を募集中

＜応募方法＞

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎0287(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。



冬と春の共演
ミノムシとサクラ

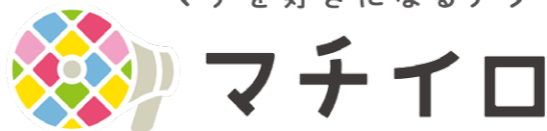
投稿者 須藤之良 さん(30代男性 東豊浦)
撮影場所 東豊浦(撮影日 H30.12)

12月なのに暖かい今年の冬。とようら公民館の前を通ったら桜が咲いていました。でも、よくよく目を凝らすとミノムシの姿も。冬と春のコラボに思わず写真を撮ってしまいました。

3 2 5 8 5 0 1

お手数ですが
62円切手を
貼ってください

マチを好きになるアプリ



自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

1 役立つ行政情報を見逃さない!

2 自分に合わせた情報が届く!

3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから



※「広報誌」をご利用の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。 ※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。 ※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所

那須塩原市

※掲載する場合は実名ではなく、イニシャルまたはペンネームで掲載します。

フリガナ
お名前

ペンネーム
(希望者のみ)

☎電話

年齢

歳

性別

男・女



めめづくり
若人 Vol. 14

問い合わせ 本商工観光課
☎ 0287(62)7130

トマトジュースをはじめ
多くの製品を作っている。

(左) 秋山皇平さん (三島) 製造二課三係 入社11年目 *Kouhei Akiyama*
(右) 鎌田純一さん (新南) 製造二課一係 入社14年目 *Junichi Kamata*

みんなの力で品質と稼働率の向上を目指す

皆さん、野菜食べてますか。野菜が必要と分かっているけど、たくさん食べるのは結構大変。カゴメ株式会社では、さまざまな野菜や果物の商品を開発し、私たちの健康を食の面から支え続けている。

野菜ジュースに関わり十数年

秋山…小さい頃から身近に感じていたカゴメの工場。自宅から近いという利点と、学校の先生が勧めてくれたこともあり入社しました。以後、ずっとジュースの製造業務に携わっています。機械の不具合や修繕が必要などときには、高校で学んだ溶接や工具の取り扱い方が役に立っています。

鎌田…私はもともと県外に出て仕事をしたいという思いがあり、故郷のいわき市からこのまちにきました。主に野菜を扱う会社ですが、実は子どもの頃から野菜が苦手。でも、カゴメの野菜ジュースだけは飲みやすくて好きだったんです。「このジュースを作ってみよう」という思いで入社しました。念願が叶い、ジュースの製造に携わること14年。安心・安全な商品を作ることが絶対条件。近年はお客様の要望も高まっており、外装の小さな破れなど細かな部分の不良も出さないために検査機を作ったり、毎週行っている職場ミーティングで改善課題を抽出したりと、日々品質向上に取り組んでいます。

みんなの力が発揮できる職場づくり

秋山…新たに稼働予定の製造ラインを立ち上げるため、メーカーとの打ち合わせや研修の毎日。現在は、スタートと同時にフル稼働で生産できる「垂直立ち上げ」という環境を目指しています。今までに蓄えてきた自分の知識を後輩や仲間へ伝えていくこと、そして、協力し合いみんなの力で製造ラインの稼働率を維持していくこと、これが私の新たな挑戦であり、目標でもあります。

鎌田…私は、標準化実践技能士という資格を取り、社内の標準作業のマニュアル作成や、先輩の指導に力を入れています。感覚的に行っている作業を具体的に数値化することが課題。難しい仕事ですが、みんなが分かりやすく、働きやすい環境を作ることが、品質や稼働率の向上に繋がると信じ、これからも頑張ります。



カゴメ株式会社那須工場 (西富山30)
【業種】 製造業
【業務の内容】 野菜・果物の飲料製造
【問い合わせ】 ☎0287(36)0650